

次期県立高校将来構想アンケート調査実施結果

■ 県立高校に関するアンケート調査の結果(概要)

○調査の目的

次期県立高校将来構想策定のため、県内で学ぶ中学生、高校生とその保護者を対象にアンケート調査を実施したもの。

○調査対象

宮城県内の国立、県立、市立中学校、県立、市立高校(全日制)の生徒(中学1年生～高校3年生)とその保護者

○調査方法

Google フォームを活用して実施(回答は任意)。学校経由で生徒とその保護者に周知し、配布資料のURLまたは二次元コードより回答。

○実施期間

令和7年9月1日(月)から令和7年9月19日(金)

○回答数

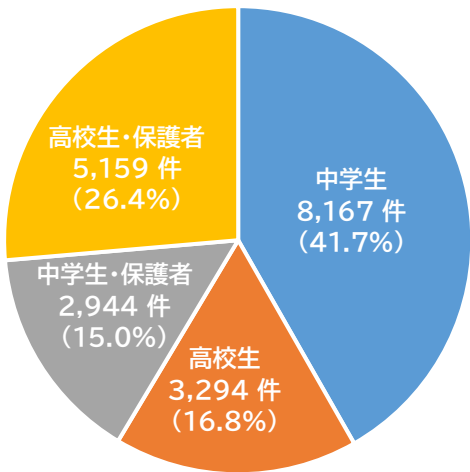
19,564件

<学年別内訳>

学年	回答数	割合
中学1年生	2,668	13.6%
中学2年生	2,720	13.9%
中学3年生	2,779	14.2%
高校1年生	1,110	5.7%
高校2年生	1,126	5.8%
高校3年生	1,058	5.4%
中学1年生保護者	958	4.9%
中学2年生保護者	976	5.0%
中学3年生保護者	1,010	5.2%
高校1年生保護者	1,878	9.6%
高校2年生保護者	1,736	8.9%
高校3年生保護者	1,545	7.9%
合計	19,564	100.0%

(参考)R6学校基本調査
中学1年～高校3年の生徒数:約9万人

<回答内訳>



○調査項目

項目	区分		生徒		保護者	
	中学生	高校生	中学校	高校	中学校	高校
学年	○	○	○	○		
通学している高校の学科		○		○		
自宅(実家)の所在地区	○	○	○	○		
通学している高校の所在地区		○		○		
中学校卒業後の進路希望	○		○			
高校卒業後の進路希望		○		○		
進学希望の高校の所在地区	○		○			
進学希望の高校の学科	○		○			
将来のイメージ	○	○	○	○		
高校選択時に最も重視する(した)こと	○	○	○	○		
高校入学後に最も重視したほうが良かったこと		○		○		
高校が片道1時間以上程度かかる場合でも通いたい	○		○			
通学時間が1時間以内の場所に第一志望の高校がない場合どうするか	○		○			
進学したい(している)高校の規模(学級数)	○	○	○	○		
上記学級数への感想		○		○		
上記回答の理由		記述		記述		
オンライン授業経験の有無	○	○				
オンライン授業の感想や課題	○	○	○	○		
高校の授業で興味・関心があること	○	○	○	○		
私立高校の授業料が無償化された場合の進路	○		○			
私立高校が良いと思った理由	○		○			
自分のペースで学ぶことができる学校への進学希望	○	○	○	○		
上記の理由	○	○	○	○		
行きたいと思う高校		○				
良い高校を創るためのアイデア	記述	記述	記述	記述		

■ 県立高校に関するアンケート調査の結果(概要)

アンケート調査から見て取れる内容（一部）

01 学習内容 高校生・高校生保護者

高校選択の観点のうち、「**授業内容**」を挙げる割合が、**高校入学前より入学後の方が増**（13%→17%）

⇒ 各校の特色を強く打ち出し、生徒の多様な学習ニーズに応じた質の高い学びの機会提供が必要。

02 希望学科 中学生

希望する学科は全体として普通科が多いものの、**工業科の希望が一定程度**あり、圏域別では、特に**大崎、石巻**でその割合が高い（工業科全体6%、大崎11%、石巻11%）。

⇒ 工業などの専門分野ごとの特色や地域資源を最大限生かし、地域の産業や地域課題解決に直結する学びの機会の創出が必要。

03 通学時間 中学生

高校を選ぶ際に、**通学の利便性が最優先ではない層においては**、進学や就職実績が良いなどの観点で、**片道1時間以上でも通いたいという希望が5割程度**ある。

⇒ 本県の基幹産業に対応した専門高校の基幹校において、先端技術に関する学びを充実させ、希望する進路に応じた知識・技能の育成が必要。

■ 県立高校に関するアンケート調査の結果(概要)

04

進路希望

高校生

高校卒業後の進路希望で、**県内就職を希望する層が18%**であり、圏域別で見ると、特に**大崎（34%）、栗原（35%）、気仙沼（29%）**でその割合が高い。

⇒ 中部地区以外における実社会と結びついた学びの必要性につながる。

05

オンライン教育

中学生・高校生

オンライン授業について、その**メリット**として、「**他校・海外との交流が容易**」、「**普段受けることができない授業を受けることができる**」ことが挙げられている。一方、**そもそもオンライン授業を受けたことがない層が83%と多い**。

⇒ 学校間、地域、海外との接続という教育空間の拡張という方向性につながるが、導入においては、未経験の層が多いことに留意が必要。

06

授業料無償化

中学生

私立高校の授業料が実質無償化された場合において、明確に**公立から私立に希望が変わる層が7%**。
一方、**公立でも私立でもどちらでも良いという層が6割程度**。

■ 県立高校に関するアンケート調査の結果(概要)

07

学校規模

中学生・中学生保護者

学校規模の希望として、1 学年「2・3 学級」又は「4～6 学級」が9割を占め、**1 学年「1 学級」の希望は多くなかった。**

⇒ 一定の学校規模が求められている。

08

学校規模

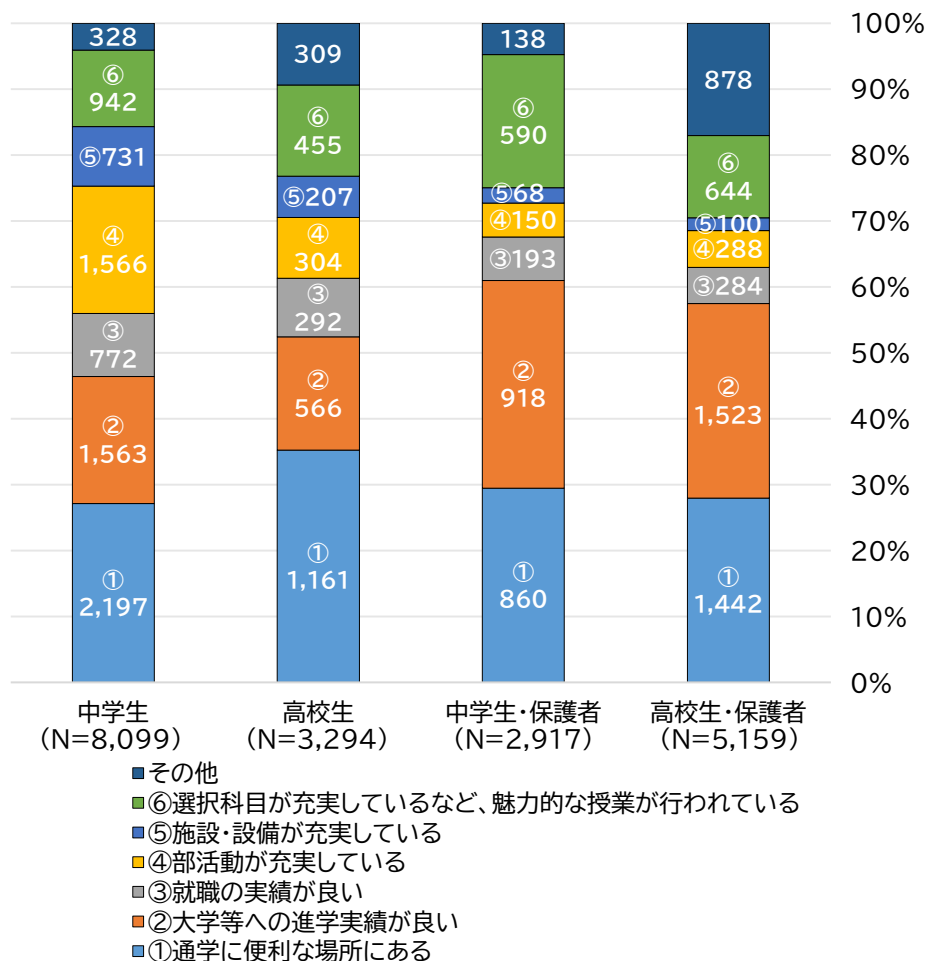
高校生・高校生保護者

現在の高校の学級数の捉えとして、「**少ない**」とした中には「中学校や他校よりも少ない」、「**行事などが盛り上がらない**」という理由が挙げられ、「**多い**」とした中には「**学力差が生じている**」という理由が挙げられた。

⇒ 一定の学校規模が求められている一方、1 学年当たりの学級数が多い場合、一つの学校の中で学力差が生じており、生徒の学習的ニーズに応じた授業展開が求められている。

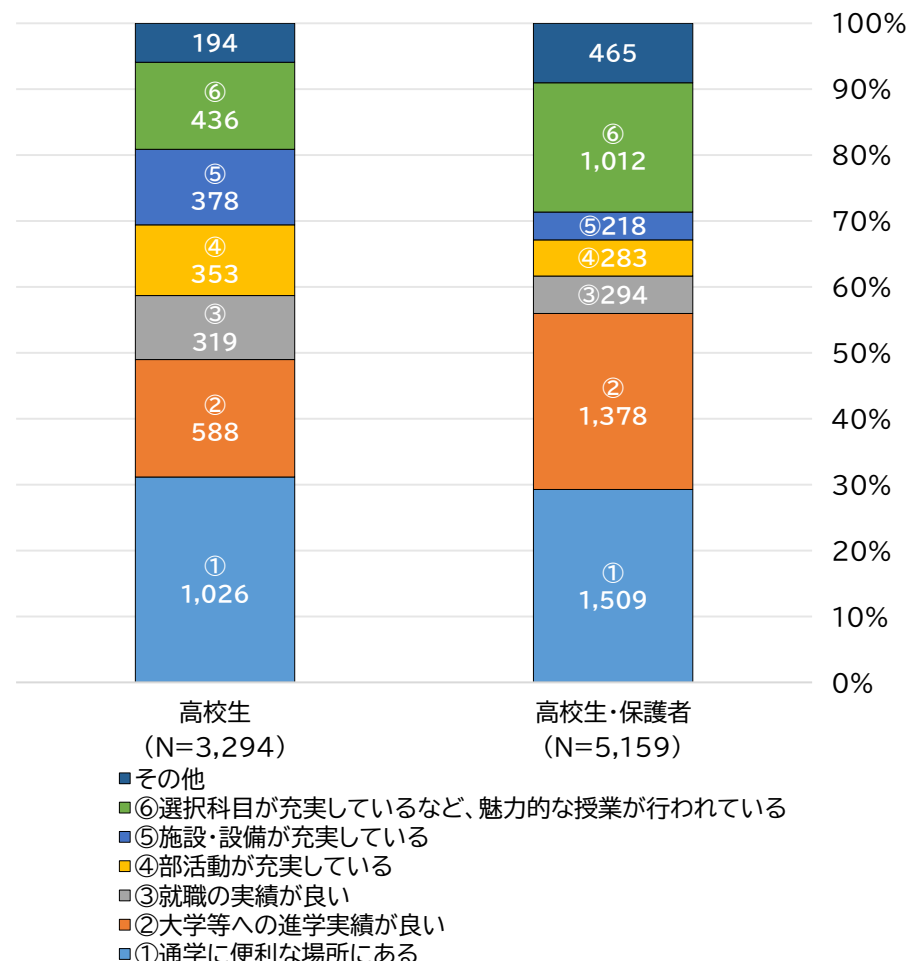
県立高校に関するアンケート調査の結果(概要)

○高校選択時に最も重視する(した)こと



中学生、高校生は、「①通学に便利な場所」の回答が最も多い。
特に高校生は、顕著である。次に、中学生は、「②大学への進学実績」「④部活動の充実」の回答が多い。
対して、保護者は、「①通学に便利な場所」「②大学への進学実績」の回答が多い。

○高校入学後、最も重視した方がよかったこと

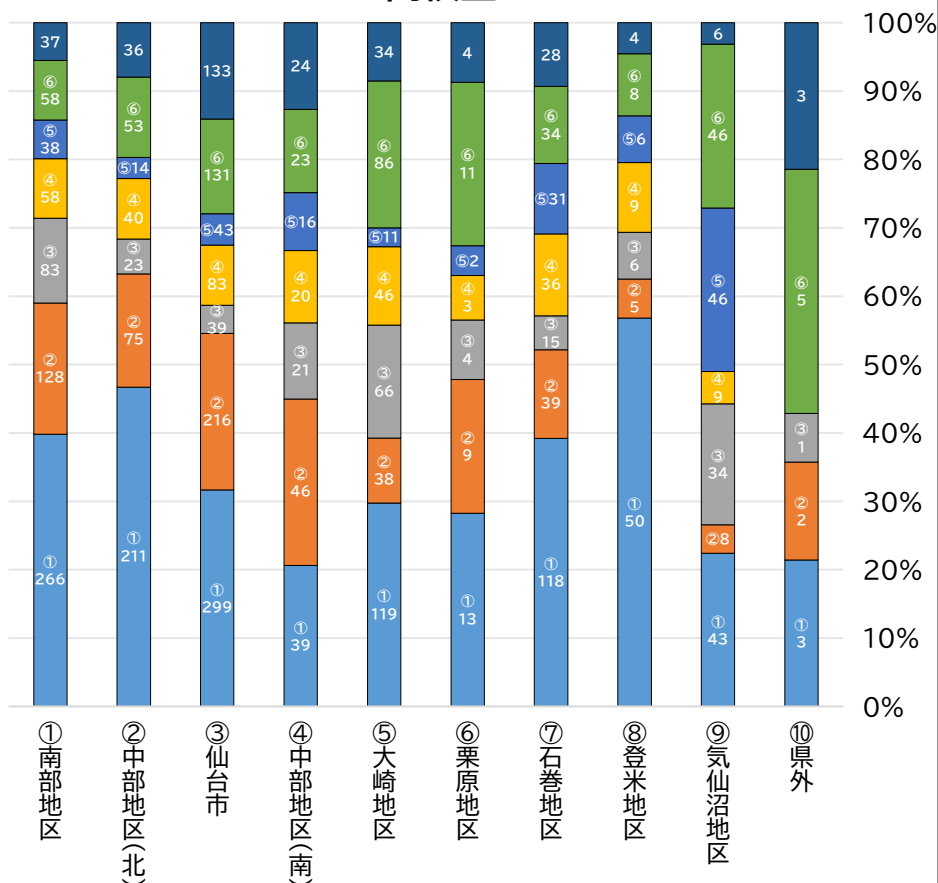


高校生は、「⑤施設・整備の充実」の回答が増加し、保護者は「魅力的な授業」の回答が増加している。

県立高校に関するアンケート調査の結果(概要)

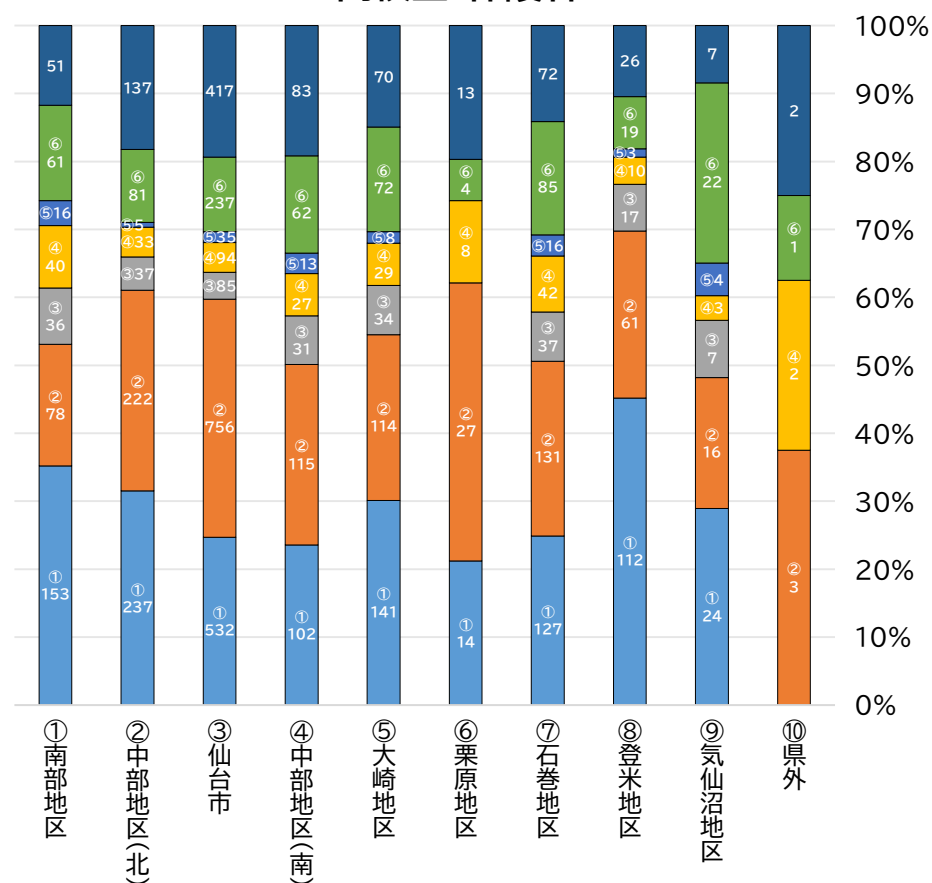
○高校選択時に最も重視したこと(地区別)

<高校生> (N=3,294)



- その他
- ⑥選択科目が充実しているなど、魅力的な授業が行われている
- ⑤施設・設備が充実している
- ④部活動が充実している
- ③就職の実績が良い
- ②大学等への進学実績が良い
- ①通学に便利な場所にある

<高校生・保護者> (N=5,159)

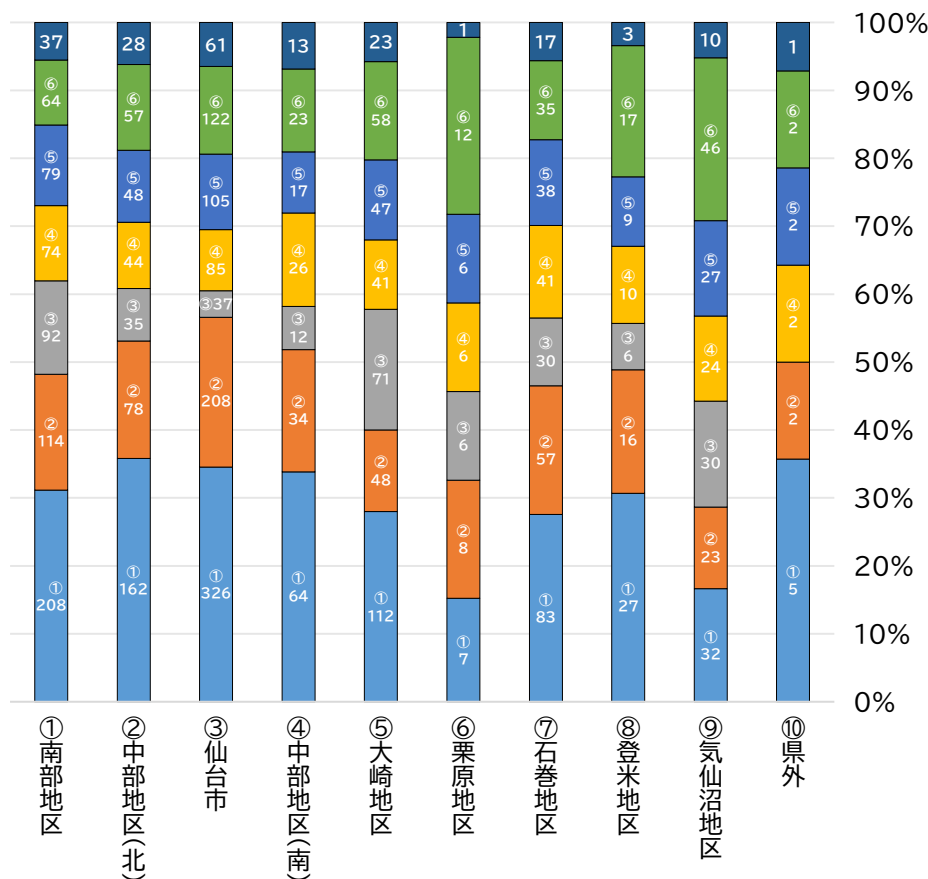


- その他
- ⑥選択科目が充実しているなど、魅力的な授業が行われている
- ⑤施設・設備が充実している
- ④部活動が充実している
- ③就職の実績が良い
- ②大学等への進学実績が良い
- ①通学に便利な場所にある

県立高校に関するアンケート調査の結果(概要)

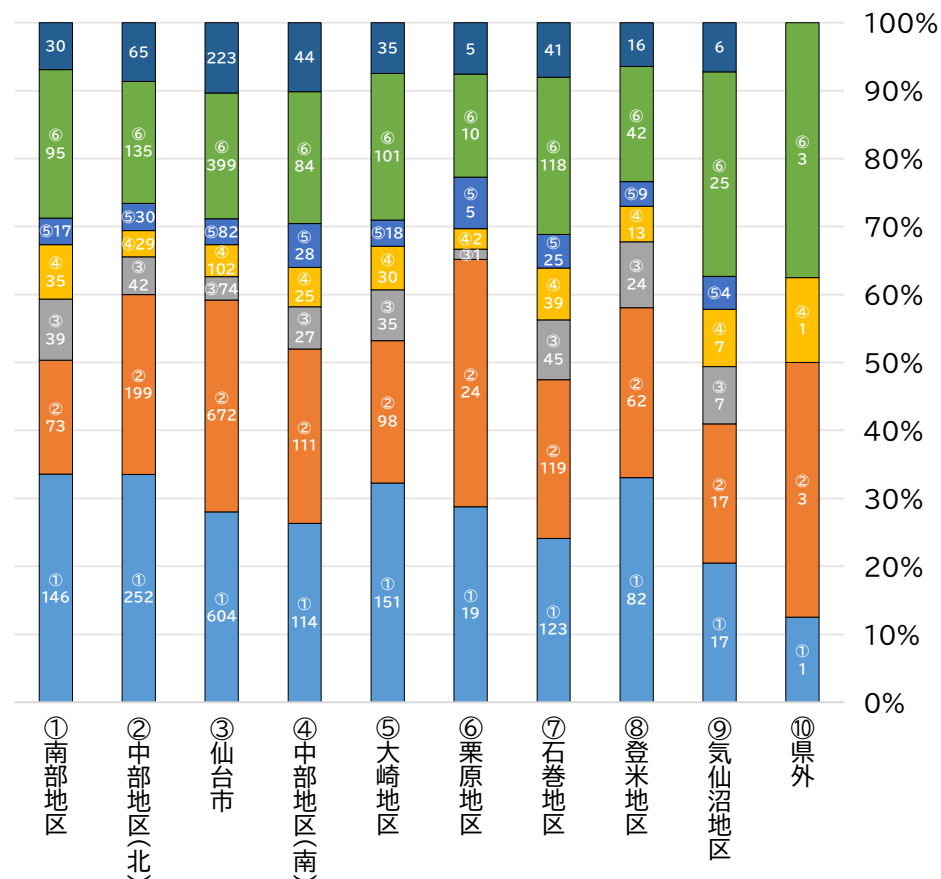
○高校入学後、最も重視した方がよかったこと(地区別)

<高校生> (N=3,294)



- その他
- ⑥選択科目が充実しているなど、魅力的な授業が行われている
- ⑤施設・設備が充実している
- ④部活動が充実している
- ③就職の実績が良い
- ②大学等への進学実績が良い
- ①通学に便利な場所にある

<高校生・保護者> (N=5,159)

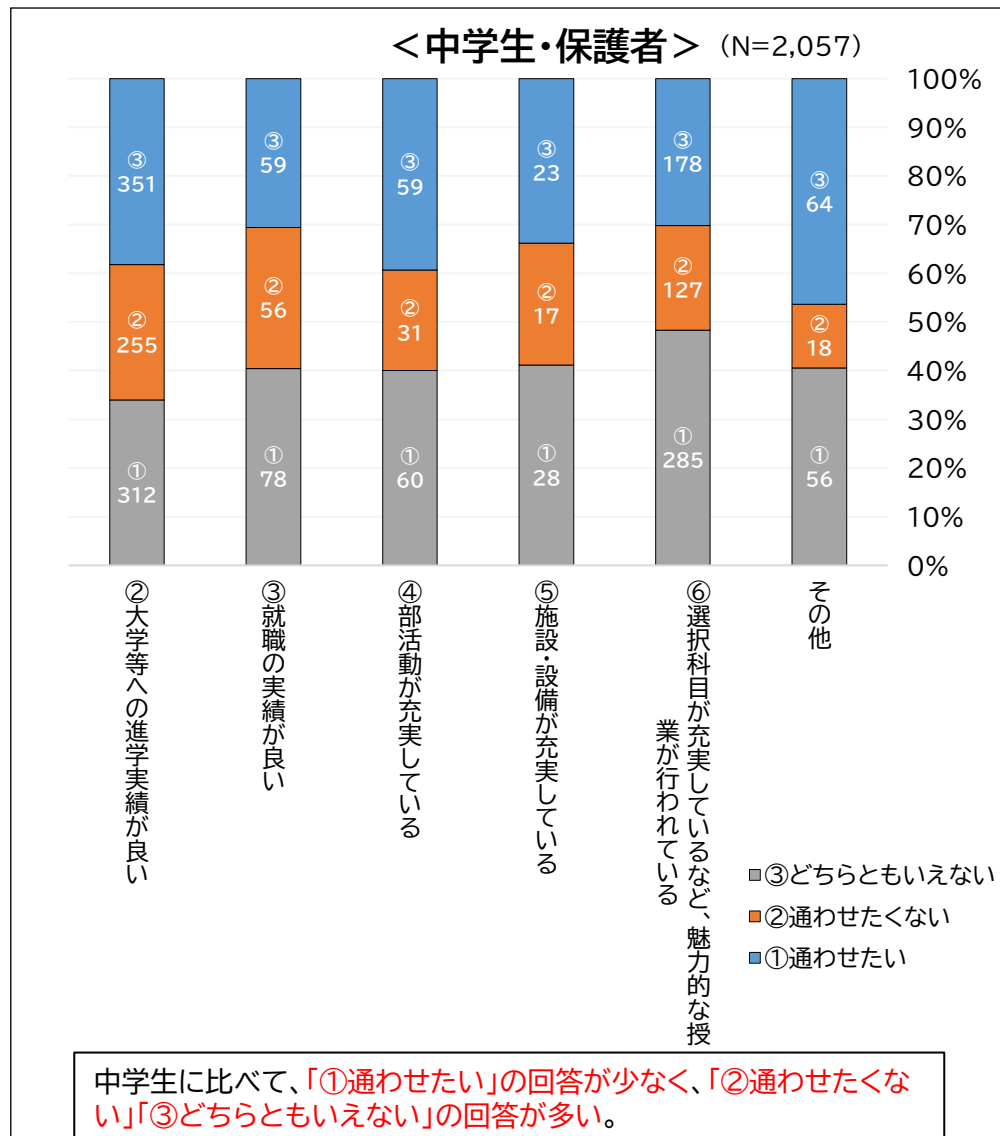
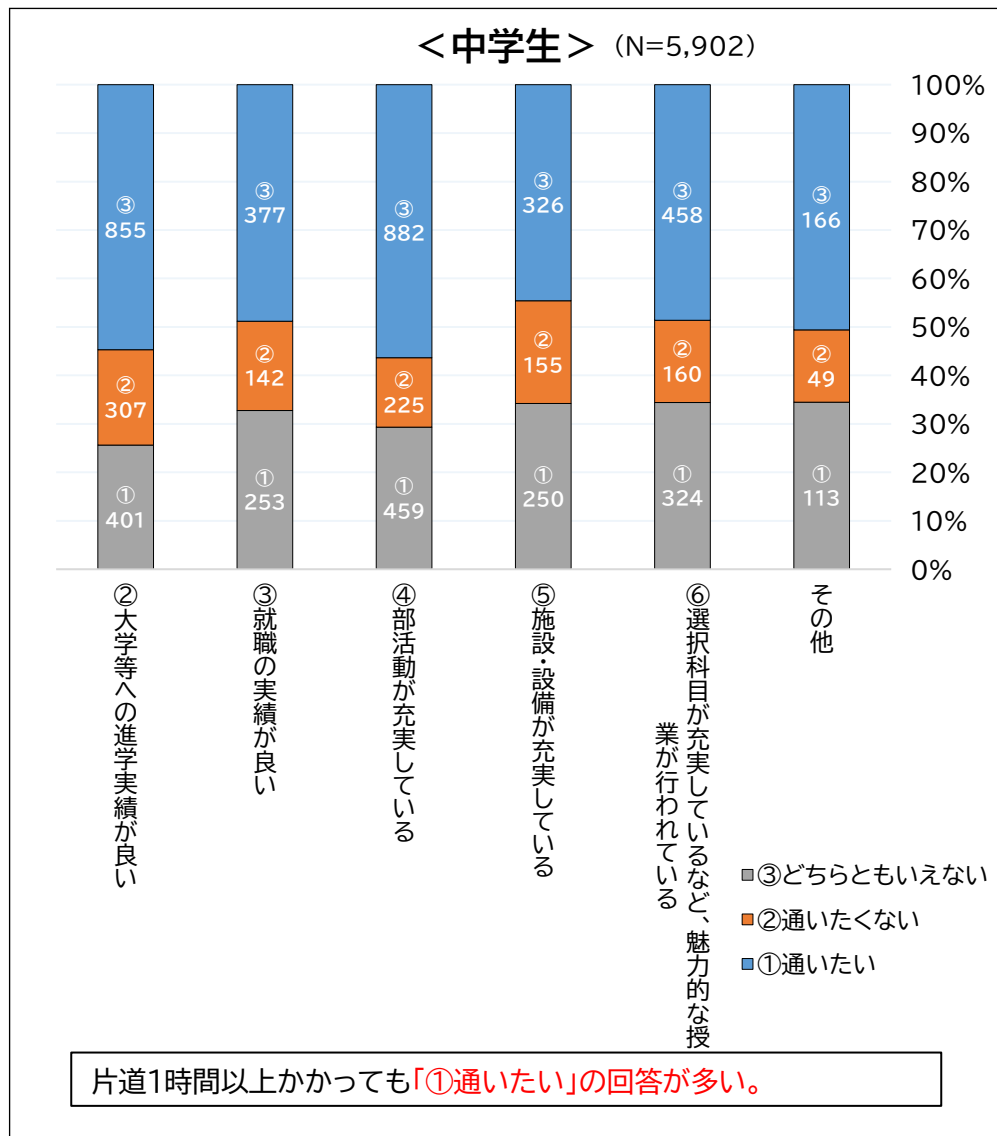


- その他
- ⑥選択科目が充実しているなど、魅力的な授業が行われている
- ⑤施設・設備が充実している
- ④部活動が充実している
- ③就職の実績が良い
- ②大学等への進学実績が良い
- ①通学に便利な場所にある

■ 県立高校に関するアンケート調査の結果(概要)

○高校選択時に最も重視することで②～⑥、その他を選択した方のうち、高校が自宅から片道1時間以上程度かかる場合でも通いたいと思うか

※通学手段(公共交通機関、送迎等)問わず

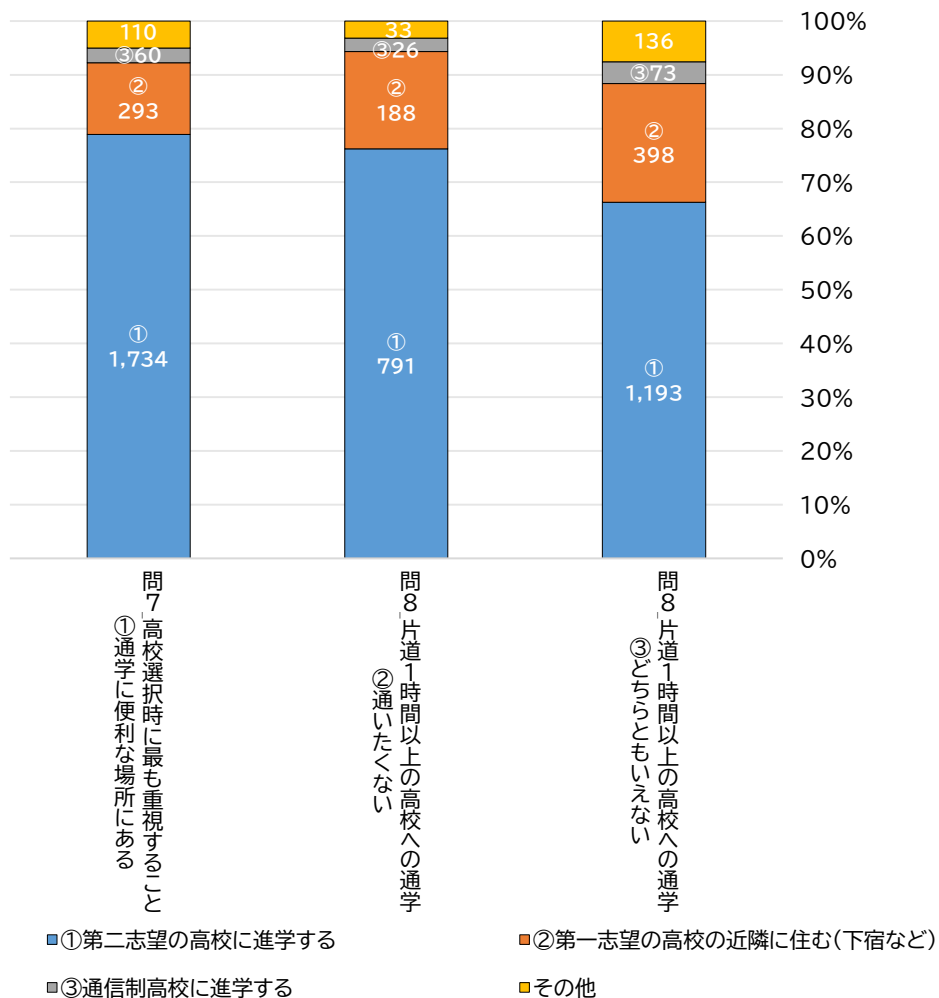


■ 県立高校に関するアンケート調査の結果(概要)

○通学時間が1時間以内の場所に第一志望の高校がなく、第二志望の高校が近隣にある場合はどうか

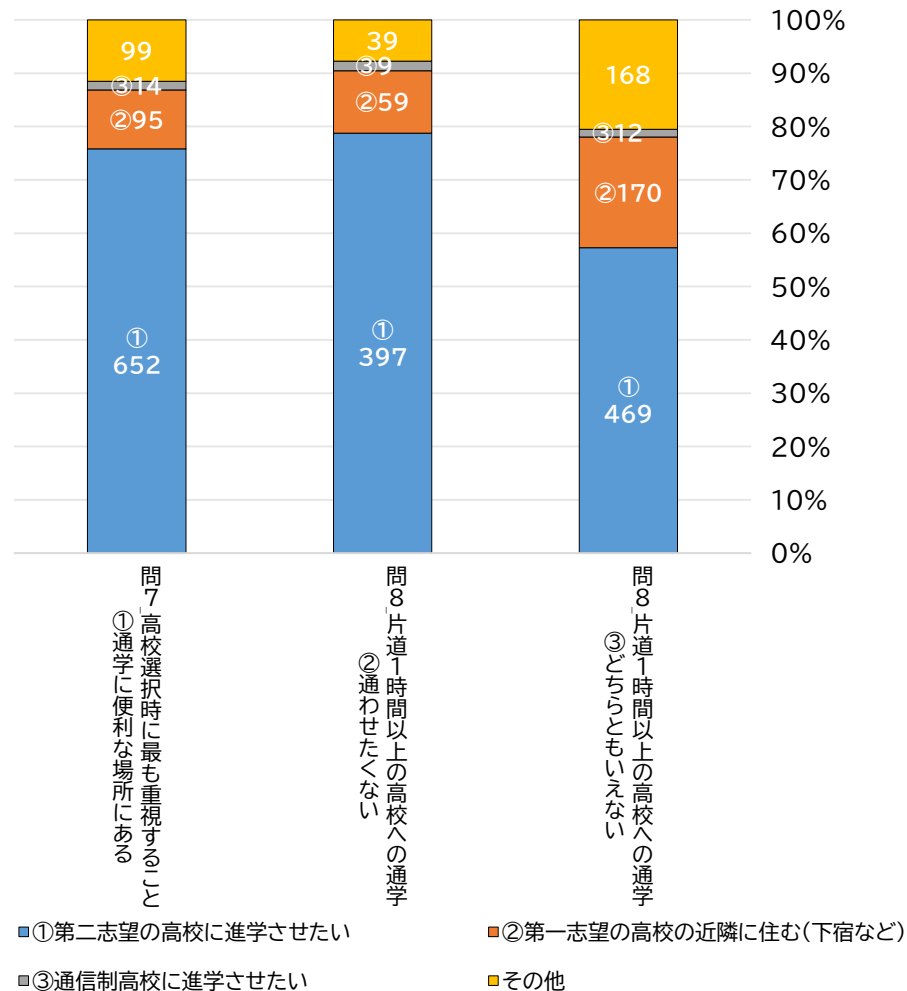
※グラフの下軸は、高校選択時に最も重視することや、片道1時間以上の高校への進学に対する回答

<中学生> (N=5,035)



1時間以内の場所に第一志望の高校が無い場合は、「①第二志望に進学する」の回答が最も多く、次いで、「②第一志望の近隣に住む」の回答が多い。

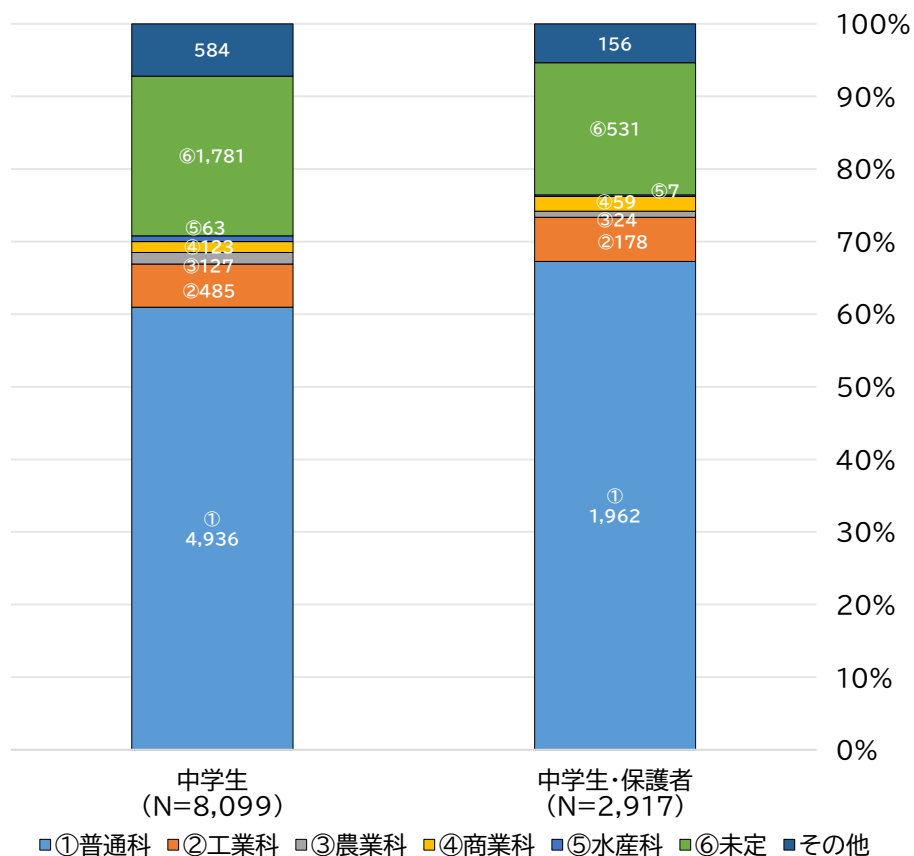
<中学生・保護者> (N=2,183)



中学生同様、1時間以内の場所に第一志望の高校が無い場合は、「①第二志望に進学させたい」の回答が最も多く、次いで、「②第一志望の近隣に住む」の回答が多い。

県立高校に関するアンケート調査の結果(概要)

○希望する学科



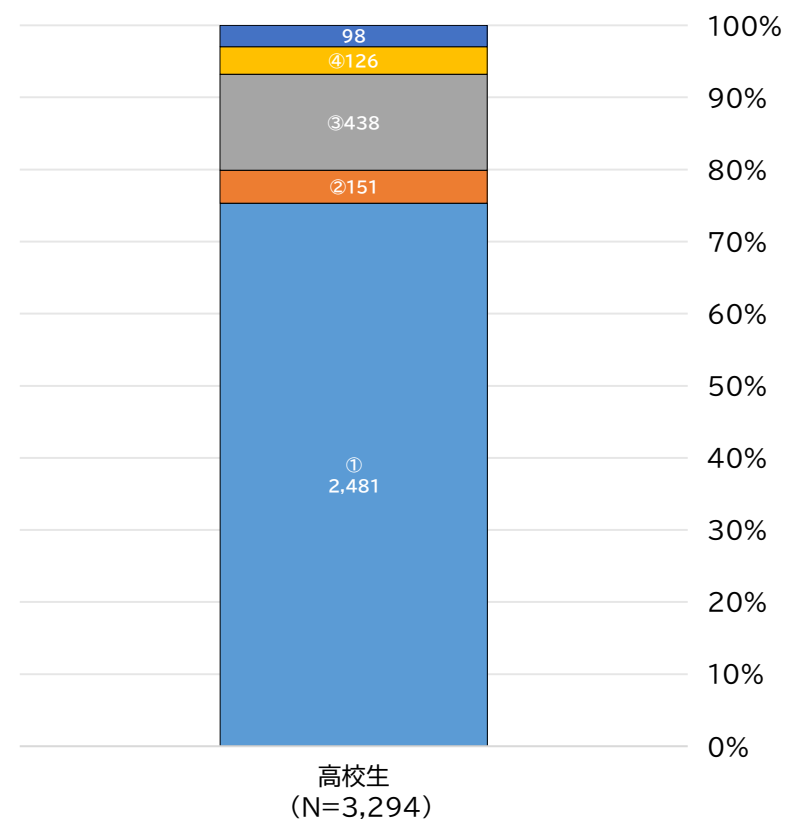
「その他」の主な学科

中学生: 体育・スポーツ系110件、英語・国際系41件、美術系35件、理数系29件、情報系28件、食品・調理系26件

中学生・保護者: 子どもの意向や希望を尊重する等48件、体育・スポーツ系14件、美術系8件、理数系8件

中学生、その保護者ともに「普通科」を希望する回答が最も多く、保護者の方が、普通科を希望する回答が多い。次いで、中学生、その保護者ともに工業科の回答が多い。

○行きたいと思う高校



④基本的に学校には行かず、自宅で授業を受けられる学校(通信制)

④基本的に学校には行かず、自宅で授業を受けられる学校(通信制)

③義務教育段階の学習内容も復習しながら高校の学習内容を学べる学校

②昼間または夜間に仕事をしながら通学できる学校

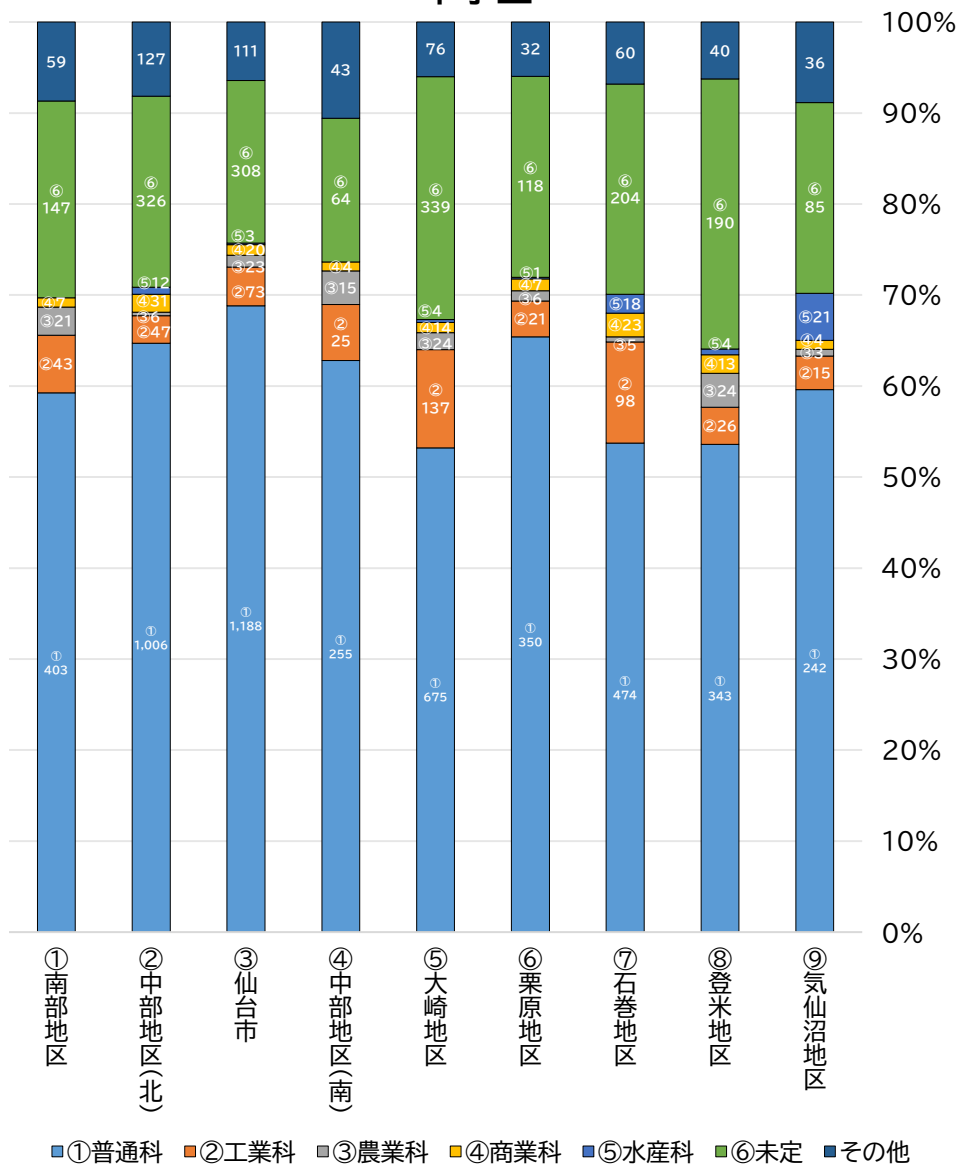
①今のままでいい

「①今のまま」を希望する回答が最も多く、次いで「③義務教育段階の学習を復習しながら高校の学習内容を学べる学校」や、「②昼間・夜間定時」の回答が多い。

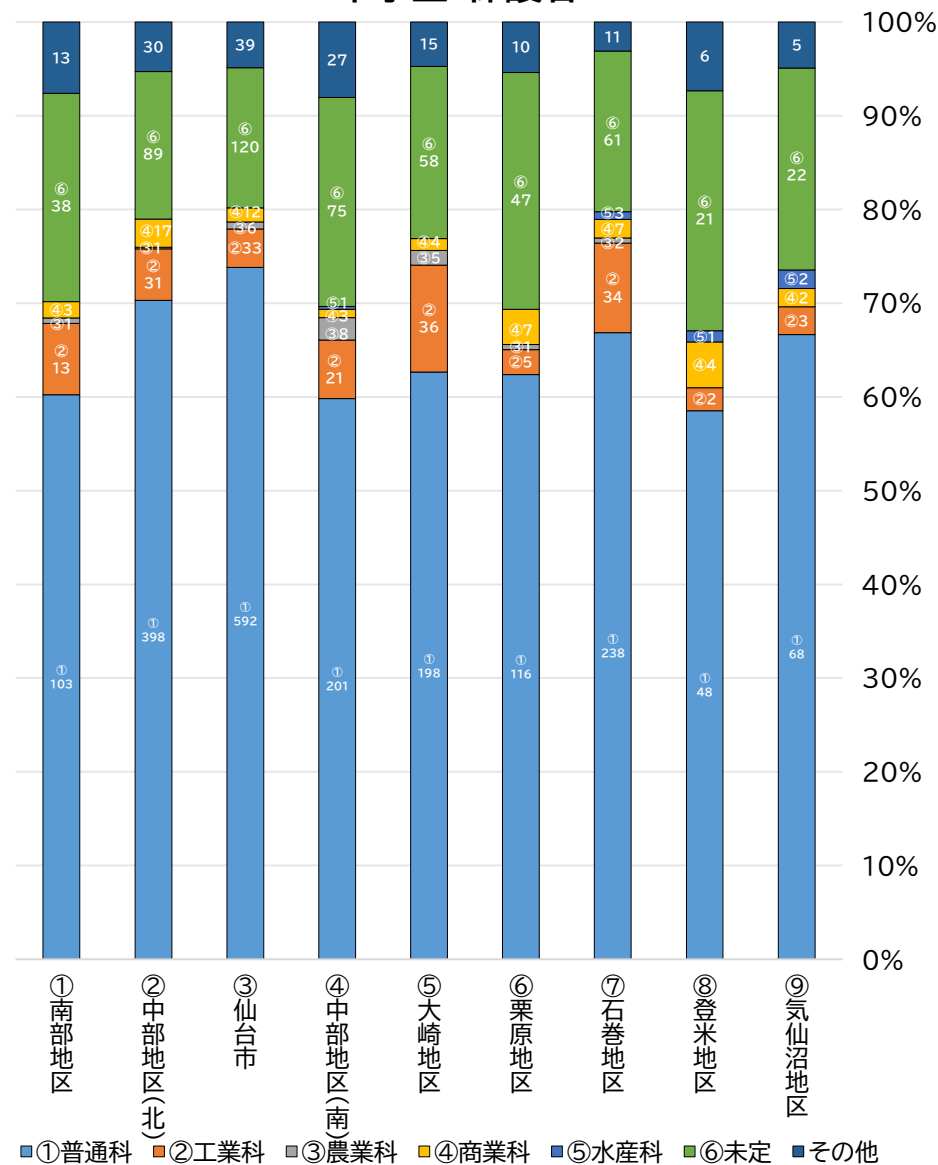
県立高校に関するアンケート調査の結果(概要)

○希望する学科(地区別)

<中学生> (N=8,099)

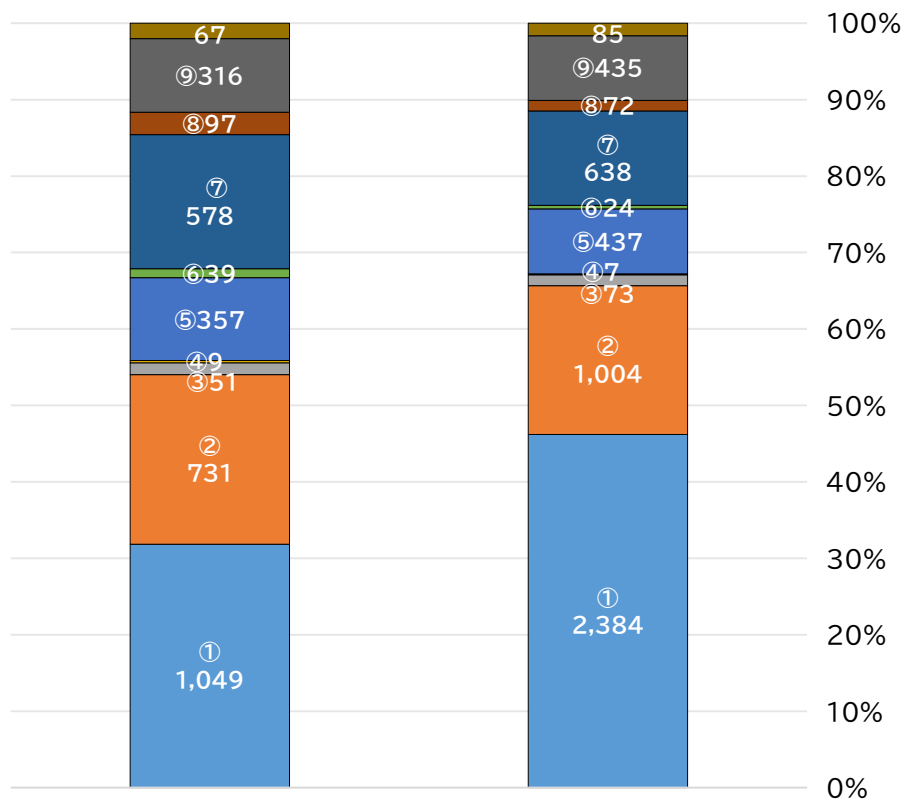


<中学生・保護者> (N=2,917)



県立高校に関するアンケート調査の結果(概要)

○高校卒業後の進路希望



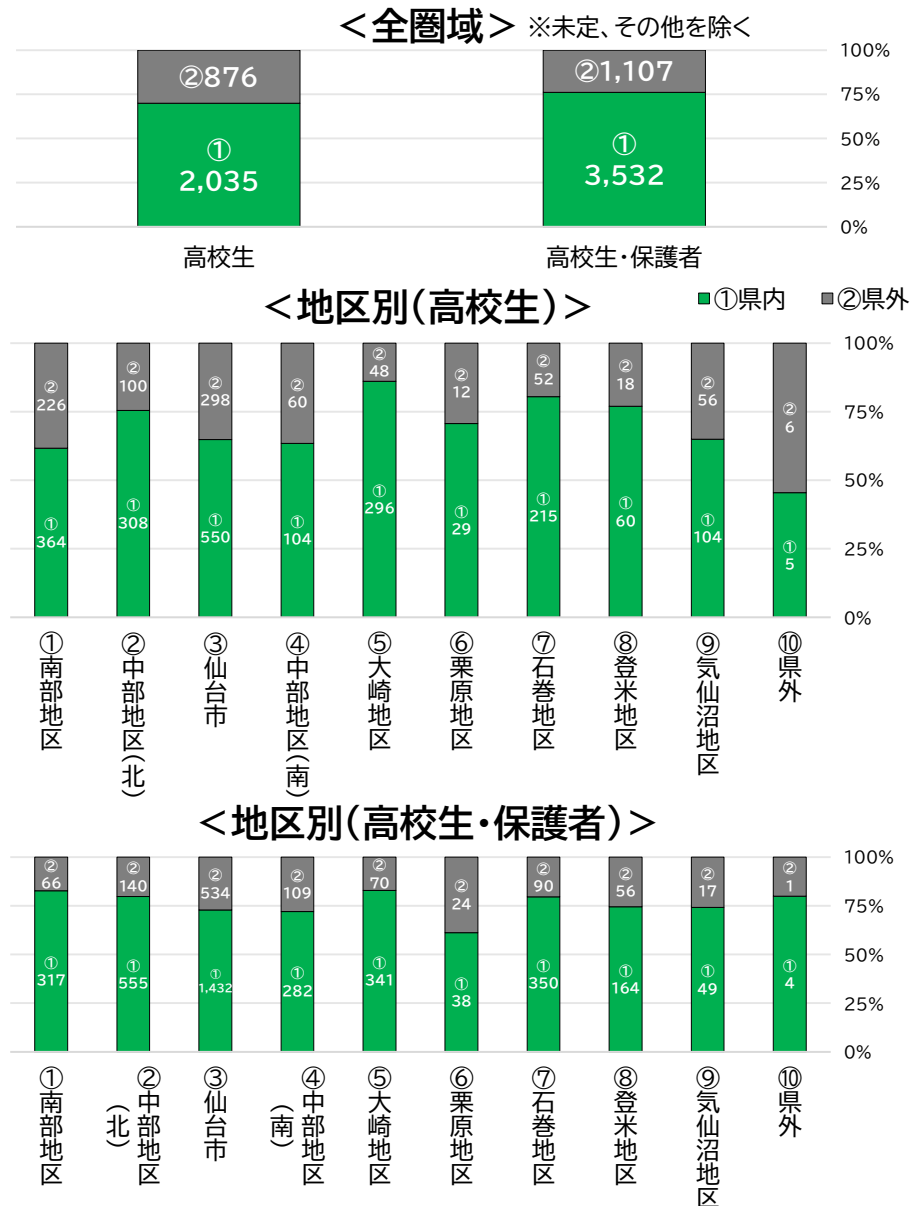
高校生
(N=3,294)

高校生・保護者
(N=5,159)

- ①大学(県内) ②大学(県外) ③短期大学(県内)
- ④短期大学(県外) ⑤専門学校(県内) ⑥専門学校(県外)
- ⑦就職(県内) ⑧就職(県外) ⑨未定
- ⑩その他

高校生、その保護者ともに「大学」の回答が最も多く、高校生は「①大学(県内)」を希望する回答が「②大学(県外)」に比べて多少多いのに対して、保護者は「②大学(県外)」と回答した2倍以上が「①大学(県内)」と回答している。

○高校卒業後の進路希望(県内・県外別)

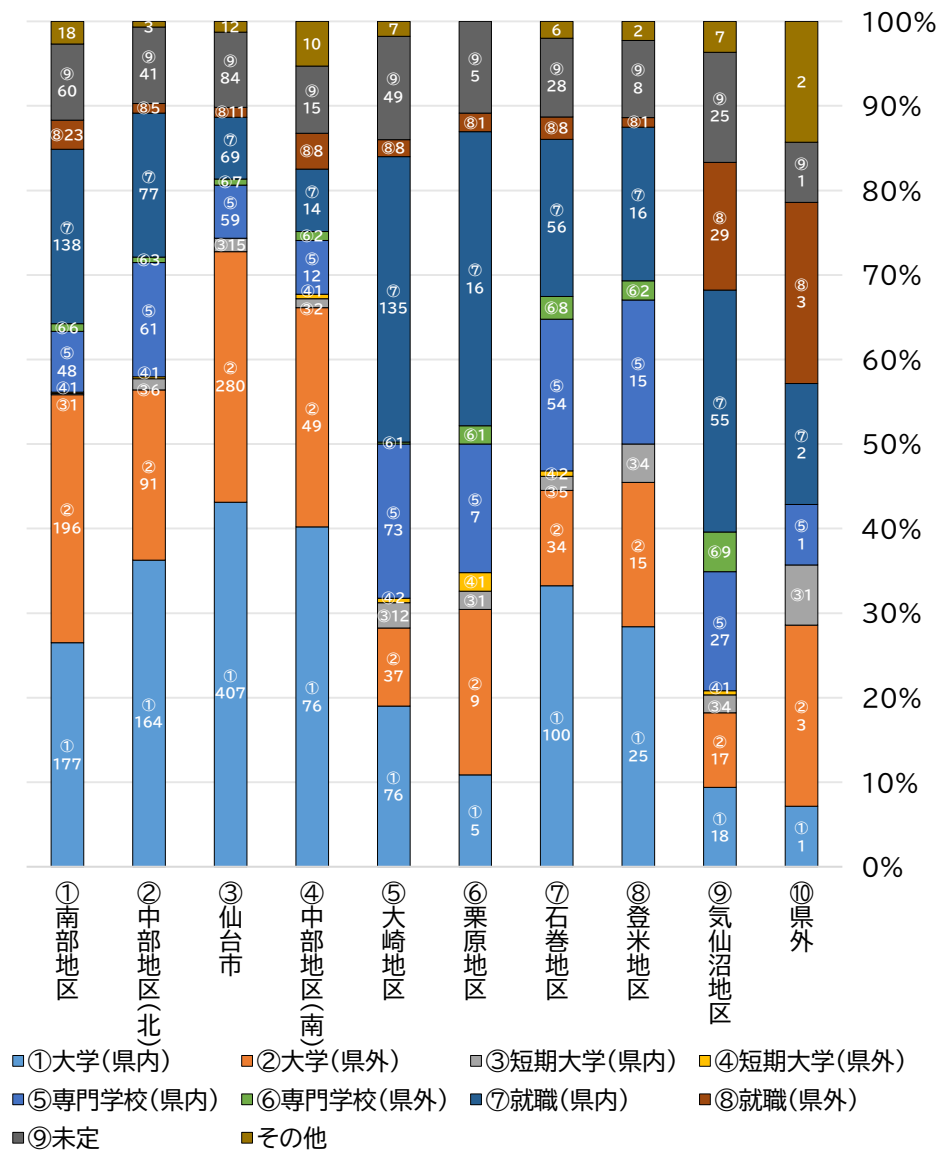


県立高校に関するアンケート調査の結果(概要)

○高校卒業後の進路希望(地区別)

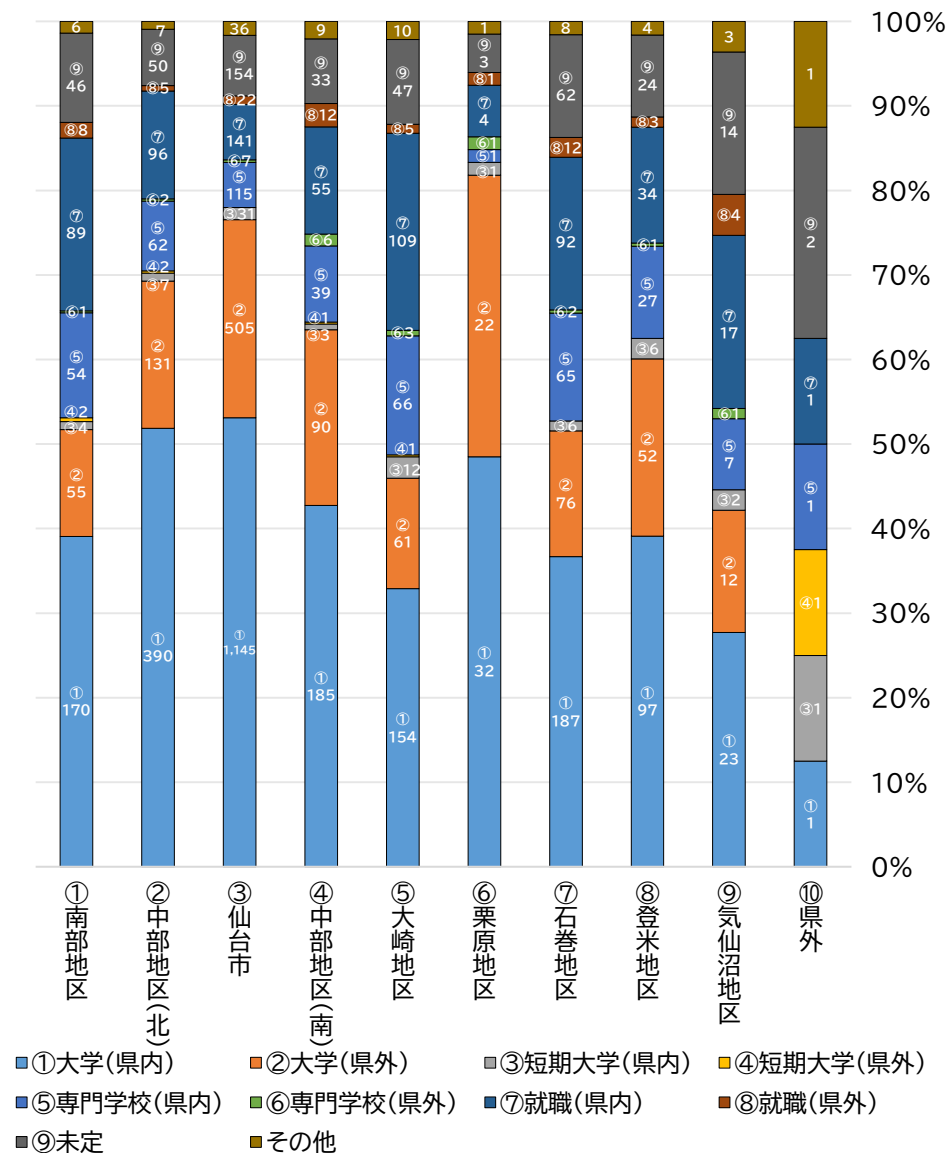
<高校生>

(N=3,294)



<高校生・保護者>

(N=5,159)



県立高校に関するアンケート調査の結果(概要)

○将来のイメージ(複数選択可)

	中学生	高校生	中学生・保護者	高校生・保護者
①ある特定の分野に深い知識や技術を持った人材 (例:研究職、エンジニア)	2,239	1,474	1,494	2,608
②幅広い知識やスキルを身に付けた人材 (例:会社員)	3,472	1,371	1,438	2,432
③自分の趣味・特技を生かした仕事 (例:歌手、YouTuber)	3,458	813	824	872
④地元の企業等で働く	817	545	373	773
⑤他県や海外で活躍	1,111	352	269	360
その他	569	118	116	299
合計	8,099	3,294	2,917	5,159

「その他」の主な意見

中学生:未定175件、スポーツ関係78件

高校生:未定 26件

中学生・保護者:子どもの意向や希望を尊重する等 77件

高校生・保護者:子どもの意向や希望を尊重する等130件

中学生は「②幅広い知識」「③自分の趣味・特技」の回答が多い。
高校生、中学生・保護者、高校生・保護者は「③自分の趣味・特技」の回答が少なく、「①ある特定の分野」「②幅広い知識」の回答が多い。

○高校でどのような授業に興味・関心があるか(複数選択可)

	中学生	高校生	中学生・保護者	高校生・保護者
①自分で決めたテーマなどについて学びを深めるような探究の授業	4,147	1,381	1,729	2,604
②大学等への進学に対応した授業	2,728	1,290	1,527	2,709
③就職に役立つ専門的な知識が習得出来る授業	4,047	1,325	1,257	1,631
④最先端の科学技術に触れることが出来る授業	1,600	571	750	1,139
⑤理科や地理歴史、公民などの教科の枠にとらわれない教科を横断するような授業	1,264	540	588	844
⑥他の学校の生徒と交流することができる授業	1,402	420	511	746
その他	181	78	66	141
合計	8,099	3,294	2,917	5,159

中学生は「①探究の授業」「③就職に役立つ授業」の回答が多い。
高校生は「①探究の授業」「②大学進学に対応した授業」「③就職に役立つ授業」の回答が多い。
中学生・保護者、高校生・保護者は、「①探究の授業」「②大学進学に対応した授業」の回答が多い。

■ 県立高校に関するアンケート調査の結果(概要)

○オンライン授業に対する感想(評価・課題) (複数選択可)

<中学生・高校生>

	中学生	高校生
オンライン授業を受けたことがある	1,516	388
オンライン授業を受けたことがない	6,583	2,906
合計	8,099	3,294

<感想(受けたことがある生徒のみ回答)>

	中学生	高校生
①他校や海外の生徒と気軽に交流できる	694	193
②普段は受けることができない授業を受けられる	845	188
③通学が難しい場合も授業を受けられる	371	69
④生徒同士や先生とのコミュニケーションがとりづらい	352	78
⑤対面の授業より集中できない	266	74
⑥授業後、分からない部分を先生に教えてもらいにくい	190	33
その他	23	13
合計	1,516	388

中学生、高校生ともに、「オンライン授業を受けたことがない」の回答が多い。
オンライン授業を受けたことがある生徒の感想として、比較的高評価とする回答が多い。

<中学生・保護者、高校生・保護者>

【評価】

	中学生・保護者	高校生・保護者
①他校や海外の生徒と気軽に交流できる	1,565	2,518
②普段は受けることができない授業を受けられる	2,014	3,362
③通学が難しい生徒も授業を受けられる	1,404	2,302
その他	34	143
合計	2,917	5,159

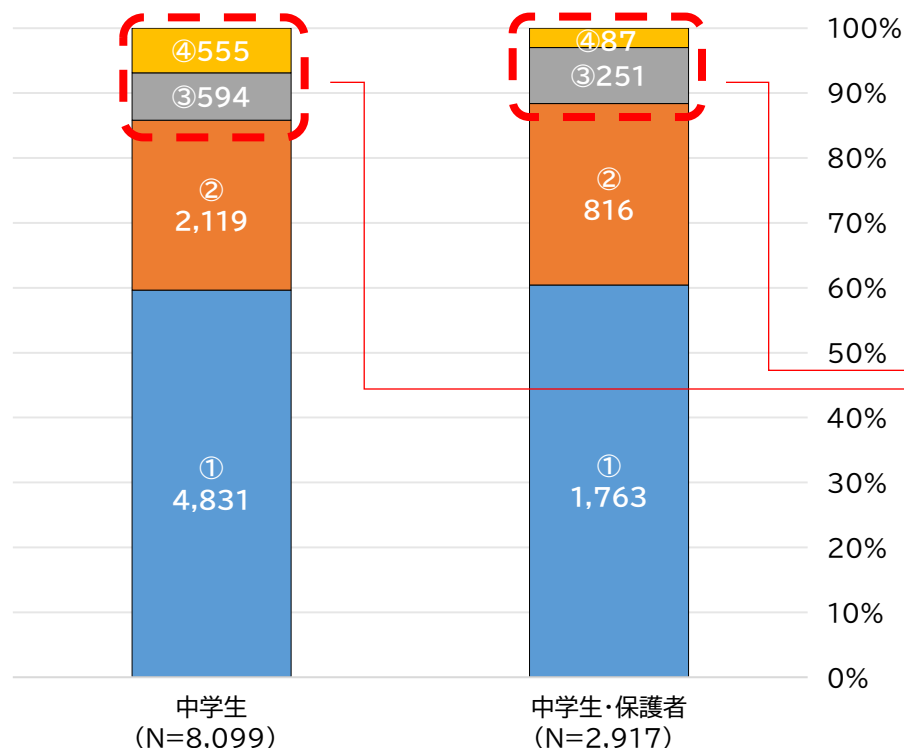
【課題】

	中学生・保護者	高校生・保護者
①生徒同士や先生とのコミュニケーションがとりづらい	1,603	2,588
②対面の授業より集中できない	1,295	2,019
③授業後、分からない部分を先生に教えてもらいにくい	1,567	2,426
その他	149	353
合計	2,917	5,159

評価できる点として、「②普段は受けることができない授業を受けられる」の回答が多く、課題として、「①コミュニケーションのとりづらさ」「③授業後、先生に教えてもらいにくい」と回答が多い。

■ 県立高校に関するアンケート調査の結果(概要)

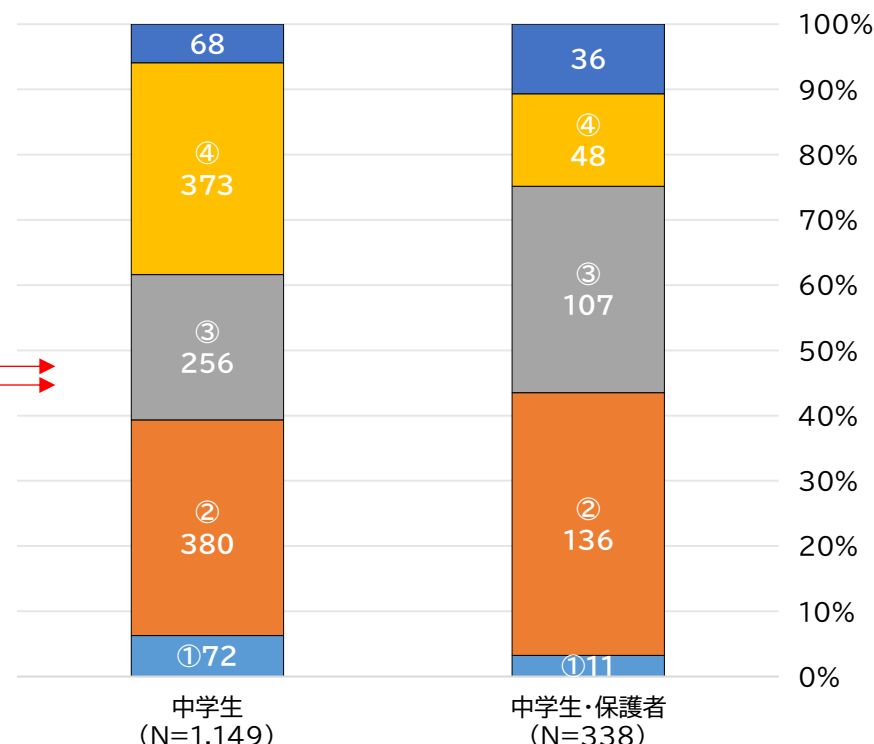
○私立高校の授業料が無償化された場合、公立と私立のどちらを選択するか



- ④授業料無償化と関係なく私立高校を志望している
- ③公立高校に進学することを考えていたが、授業料が無償なら私立高校が良い
- ②志望校が公立高校であるため、公立高校を志望する
- ①公立でも私立でもどちらでも良い

中学生、その保護者ともに、「①公立、私立どちらでもよい」の回答が最も多く、次いで、「②公立を志望」の回答多い。約8%が、授業料無償であれば、「③私立への進学」と回答している。

<私立高校が良いと思った理由>
※左記質問で③または④を回答した方



- その他
- ④部活動が充実しているから
- ③選択科目が充実しているなど、魅力的な授業が行われているから
- ②施設・設備等が充実しているから
- ①私立高校の方が自宅から近いから

中学生は「②施設・整備の充実」「④部活動の充実」の回答が多く、一方で、保護者は「②施設・設備の充実」「③選択科目の充実などの魅力的な授業」回答が多い。

■ 県立高校に関するアンケート調査の結果(概要)

<私立高校の授業料が無償化された場合、公立と私立のどちらを選択するか(地区別回答)>

※県全体を上回る数値は黄で着色。そのうち最高値は赤で着色。

	中学生										中学生・保護者									
	県全体	①南部地区	②中部地区(北)	③仙台市	④中部地区(南)	⑤大崎地区	⑥栗原地区	⑦石巻地区	⑧登米地区	⑨気仙沼地区	県全体	①南部地区	②中部地区(北)	③仙台市	④中部地区(南)	⑤大崎地区	⑥栗原地区	⑦石巻地区	⑧登米地区	⑨気仙沼地区
①公立でも私立でもどちらでも良い	59.6%	62.9%	54.9%	50.9%	58.4%	63.4%	67.1%	65.1%	66.3%	67.0%	60.4%	60.2%	59.2%	56.9%	58.9%	69.0%	66.1%	61.2%	62.2%	59.8%
②志望校が公立高校であるため、公立高校を志望する	26.2%	25.0%	27.1%	34.6%	28.8%	22.5%	22.2%	21.9%	20.8%	20.2%	28.0%	26.3%	25.6%	30.7%	27.7%	24.1%	25.3%	29.2%	30.5%	34.3%
③公立高校に進学することを考えていたが、授業料が無償なら私立高校が良い	7.3%	5.9%	8.6%	8.3%	9.9%	6.3%	4.3%	7.7%	6.7%	5.4%	8.6%	8.8%	11.5%	10.6%	9.2%	3.5%	5.9%	6.7%	3.7%	5.9%
④授業料無償化と関係なく私立高校を志望している	6.9%	6.2%	9.3%	6.1%	3.0%	7.9%	6.4%	5.3%	6.3%	7.4%	3.0%	4.7%	3.7%	1.9%	4.2%	3.5%	2.7%	2.8%	3.7%	0.0%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

「①公立、私立どちらでも良い」の回答は郡部が多く、「②公立高校を志望」の回答は中部地区が多い。一方、「③私立に志望校を変える」の回答は中部地区が多い。

「①公立、私立どちらでも良い」の回答は中学生同様、郡部が多い。一方で、「②公立高校を志望」の回答は郡部が多い。「③私立に志望校を変える」の回答は中学生同様、中部地区が多い。

<私立高校が良いと思った理由(地区別回答)> ※上記質問で③または④を回答した方

	中学生										中学生・保護者									
	県全体	①南部地区	②中部地区(北)	③仙台市	④中部地区(南)	⑤大崎地区	⑥栗原地区	⑦石巻地区	⑧登米地区	⑨気仙沼地区	県全体	①南部地区	②中部地区(北)	③仙台市	④中部地区(南)	⑤大崎地区	⑥栗原地区	⑦石巻地区	⑧登米地区	⑨気仙沼地区
①私立高校の方が自宅から近いから	6.3%	8.5%	4.3%	6.4%	3.8%	7.8%	7.0%	4.3%	3.6%	17.3%	3.3%	0.0%	5.8%	4.0%	2.2%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
②施設・設備等が充実しているから	33.1%	20.7%	38.7%	39.8%	38.5%	27.8%	21.1%	34.8%	24.1%	26.9%	40.2%	39.1%	43.0%	53.0%	40.0%	31.8%	25.0%	17.6%	16.7%	16.7%
③選択科目が充実しているなど、魅力的な授業が行われているから	22.3%	29.3%	24.0%	19.3%	25.0%	22.8%	17.5%	21.7%	28.9%	7.7%	31.7%	30.4%	31.4%	18.0%	40.0%	36.4%	37.5%	50.0%	50.0%	50.0%
④部活動が充実しているから	32.5%	34.1%	28.3%	25.3%	26.9%	40.0%	47.4%	33.9%	36.1%	40.4%	14.2%	8.7%	8.1%	18.0%	6.7%	18.2%	18.8%	23.5%	16.7%	33.3%
その他	5.9%	7.3%	4.7%	9.2%	5.8%	1.7%	7.0%	5.2%	7.2%	7.7%	10.7%	21.7%	11.6%	7.0%	11.1%	9.1%	18.8%	8.8%	16.7%	0.0%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

「②施設・設備の充実」の回答は中部地区が多い。「④部活動の充実」の回答は郡部が多い。

「①自宅から近い」「②施設・設備の充実」の回答は中部地区が多く、「③魅力的な授業」「④部活動の充実」の回答は郡部が多い。

■ 県立高校に関するアンケート調査の結果(概要)

○1学年あたりの学級数と、その学級数に対しての感想

現在の学級数	高校生				合計
	多い	少ない	ちょうどよい	特に何も感じない	
1学級	2	27	28	16	73
2学級	3	52	49	55	159
3学級	20	30	157	79	286
4学級	16	27	141	59	243
5学級	37	14	203	118	372
6学級	106	21	392	261	780
7学級	213	19	347	325	904
8学級	123	4	149	201	477
合計	520	194	1,466	1,114	3,294

上記回答の主な理由(自由記述)

【多い】

- ・小中学校と比べて学級数が多い。
- ・同級生との繋がりが薄くなる。
- ・人が多くてトイレや教室等が狭い。

【少ない】

- ・中学校や他校と比べて少ない。
- ・行事等が人数が少なくて盛り上がらない
- ・もっと多くの人と交流したかった。

現在の学級数が7、8学級だと「多いと感じる」の回答が多く、1、2学級だと「少ないと感じる」の回答が多い。「ちょうどよい」「特に何も感じない」との回答が圧倒的に多い。

現在の学級数	高校生・保護者				合計
	多い	少ない	ちょうどよい	特に何も感じない	
1学級	1	12	24	18	55
2学級	2	52	61	21	136
3学級	3	35	152	38	228
4学級	4	59	329	60	452
5学級	16	33	465	151	665
6学級	87	42	983	430	1,542
7学級	124	11	585	384	1,104
8学級	123	10	448	396	977
合計	360	254	3,047	1,498	5,159

上記回答の主な理由(自由記述)

【多い】

- ・教員の目が行き届いていないと感じる。
- ・小中学校と比べて学級数が多い。
- ・学力差が生じている。
- ・同級生との繋がりが薄くなる。

【少ない】

- ・色々な人と関わってほしい。
- ・友人関係でトラブルがあったときに居場所がなくなる。

高校生同様、現在の学級数が7、8学級だと「多いと感じる」の回答が多く、1、2学級だと「少ないと感じる」の回答が多い。ただ、「ちょうどよい」、「特に何も感じない」との回答が圧倒的に多い。

■ 県立高校に関するアンケート調査の結果(概要)

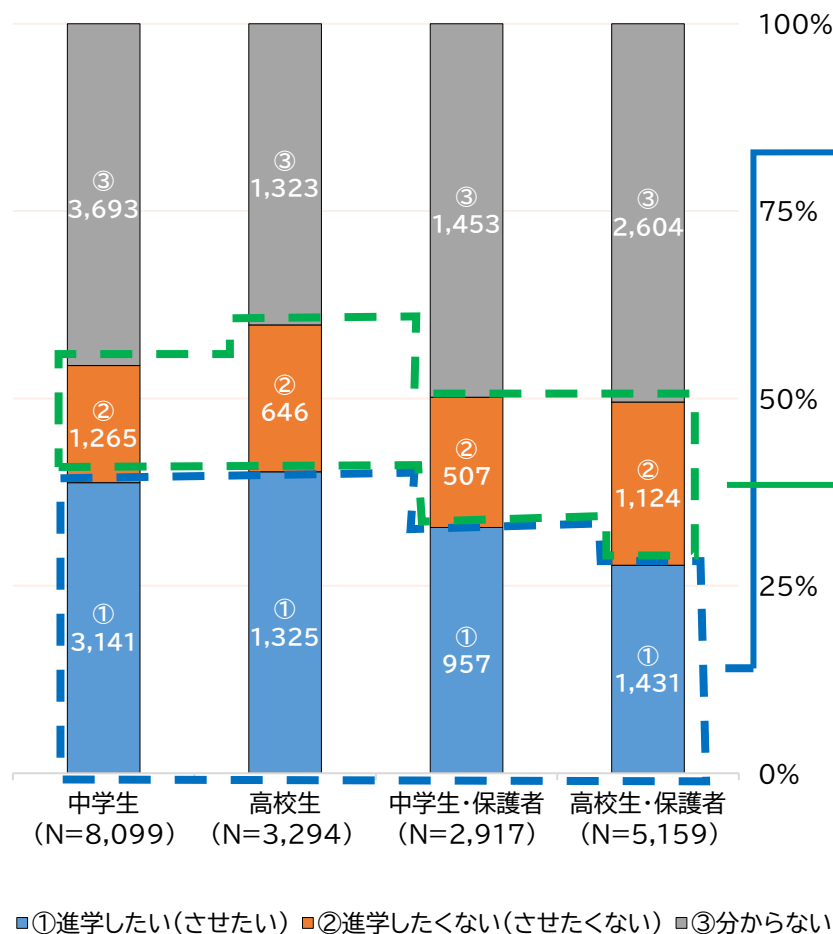
○どの規模の高校に通いたい(通わせたい)か

	中学生	中学生・保護者
①1学年1学級	 446	 65
②1学年2、3学級	 3,897	 888
③1学年4～6学級	 3,352	 1,725
④1学年7学級以上	 404	 239
合計	8,099	2,917

中学生は「2、3学級や4～6学級」の回答が多いが、その保護者は「4～6学級」の回答が最も多い。

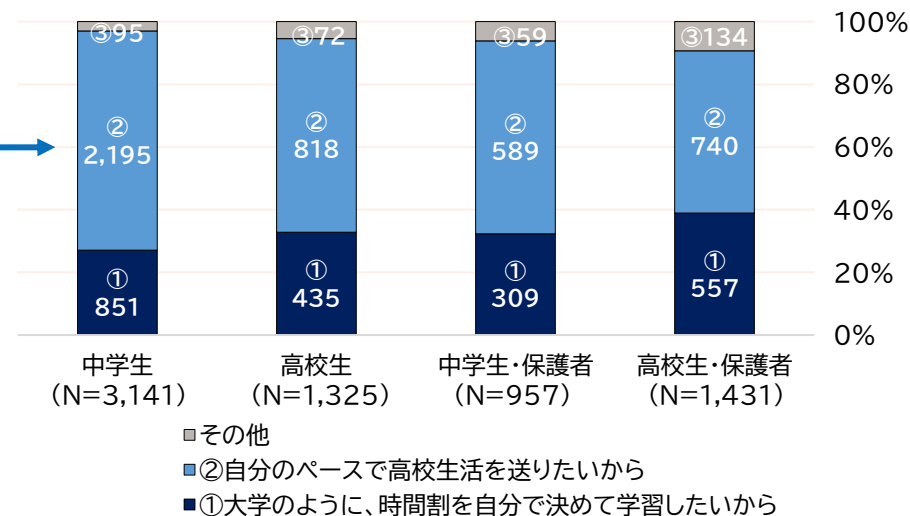
■ 県立高校に関するアンケート調査の結果(概要)

○大学のように、時間割を自分で決めることができ、クラスが無く、学習を支援してくれる担当の先生(チューター)のもと、自分のペースで学べる学校があった場合、進学したい(させたい)と思うか。

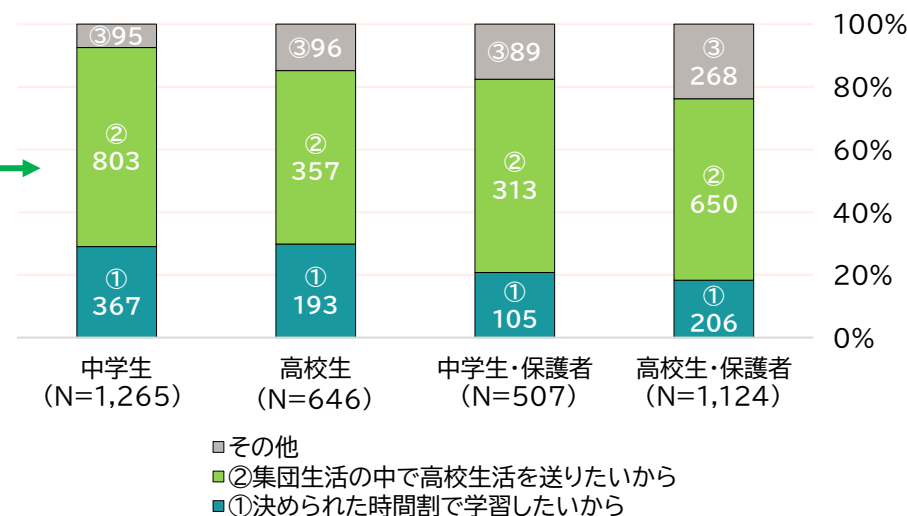


中学生、高校生、その保護者は「①進学したい」の回答が多いが、学生と比べて、保護者の方が「①進学したい」の回答が少ない。

<左記質問で「①進学したい」を回答した方の理由>



<左記質問で「②進学したくない」を回答した方の理由>



■ 県立高校に関するアンケート調査の結果(概要)

○より良い高校を創るためのアイデア(記述式)

<中学生>

- 興味・関心を見つけることが出来るような授業や職場体験、専門的知識、学力以外の知識が身につくような授業などのほか、他校や海外等と交流する機会を増やしてほしい。
- スクールバスや体育館へのエアコンの設置、校舎の整備のほか、校則は厳しくないものにしてほしい。

<中学生・保護者>

- 高校卒業後の選択肢が広がるように、職場見学・体験やキャリア教育、社会に出てから必要な知識(金融、起業など)が学ぶことができるような授業を行ってほしい。
- どこの地域からでも通学しやすいように、スクールバスや寮などの整備を進めるほか、給食または学食の提供をお願いしたい。

<高校生>

- 学校間などでの交流を通して様々な意見に触れる活動や人間性を育む取組があれば良いと思う。社会に出てから必要な知識(政治、税金など)に関する授業を受けたい。
- 生徒の意見を反映できるような学校にしてほしい。厳しい校則を見直してほしい。
- 学校の設備(各教室、体育館へのエアコンの設置、トイレの整備)を整えてほしい。

<高校生・保護者>

- 職業体験・見学などをとおして、将来の目標が見つかるような授業や機会をもうけてほしい。また、就職に向けて、保険や税金、投資の基本などを学べる機会があればよいと思う。
- エアコンを体育館、特別教室や部活動などの活動スペースに設置してほしい。
- 通学しやすいように、スクールバス、公共交通機関等の整備をお願いしたい。